

■対応レベル表

表1 高病原性鳥インフルエンザの発生状況に応じた対応レベル表

発生状況	対象地	対応レベル	発生地周辺（発生地から半径10 km以内を基本）
通常時		レベル1	指定なし
国内単一箇所発生時		レベル2	野鳥監視重点区域に指定
国内複数箇所発生時		レベル3	
近隣国発生時等		レベル2またはレベル3	必要に応じて野鳥監視重点区域を指定

表2 鳥の種類別によるレベル別検査判定表

	リスク種1（18種）	リスク種2（9種）	リスク種3	その他の種
対 応 レ ベ ル	カモ目カモ科 1. ヒシクイ 2. マガン 3. シジュウカラガン 4. コクチョウ 5. コブハクチョウ 6. コハクチョウ 7. オオハクチョウ 8. オシドリ 9. ヒドリガモ 10. キンクロハジロ カイツブリ目 カイツブリ科 11. カイツブリ 12. カンムリカイツブリ ツル目ツル科 13. マナヅル 14. ナベヅル チドリ目カモメ科 15. ユリカモメ タカ目タカ科 16. オオタカ 17. ノスリ ハヤブサ目ハヤブサ科 18. ハヤブサ	カモ目カモ科 1. マガモ 2. オナガガモ 3. トモエガモ 4. ホシハジロ 5. スズガモ タカ目タカ科 6. オジロワシ 7. オオワシ 8. クマタカ フクロウ目フクロウ科 9. フクロウ	カモ目カモ科 カルガモ、コガモ等 （検査優先種1、2以外全種） カイツブリ目カイツブリ科 ハジロカイツブリ等 （検査優先種1、2以外全種） カツオドリ目ウ科 カワウ ペリカン目サギ科 アオサギ ツル目ツル科 タンチョウ等 （検査優先種1以外全種） ツル目クイナ科 オオバン チドリ目カモメ科 ウミネコ、セグロカモメ等 （検査優先種1、2以外全種） タカ目ミサゴ科 ミサゴ タカ目タカ科 トビ等 （検査優先種1、2以外全種） フクロウ目フクロウ科 コミミズク等 （検査優先種1、2以外全種） ハヤブサ目ハヤブサ科 チョウゲンボウ等 （検査優先種1、2以外全種）	リスク種1 ～3以外の 鳥類すべて
レベル1	1羽以上で回収して簡易検査を実施する	3羽以上で回収して簡易検査を実施する	5羽以上で回収して簡易検査を実施する	5羽以上
レベル2	1羽以上で同上	2羽以上で同上	5羽以上で同上	5羽以上
レベル3	1羽以上で同上	1羽以上で同上	3羽以上で同上	5羽以上
野鳥監視重点区域	1羽以上で同上	1羽以上で同上	3羽以上で同上	3羽以上